

建設業の担い手育成・確保に関するアンケート調査

技術検査課

1 調査目的

今後の建設業の担い手育成・確保施策の参考にするため、皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター505人

調査方法: インターネット

調査期間: 令和2年10月8日～10月26日

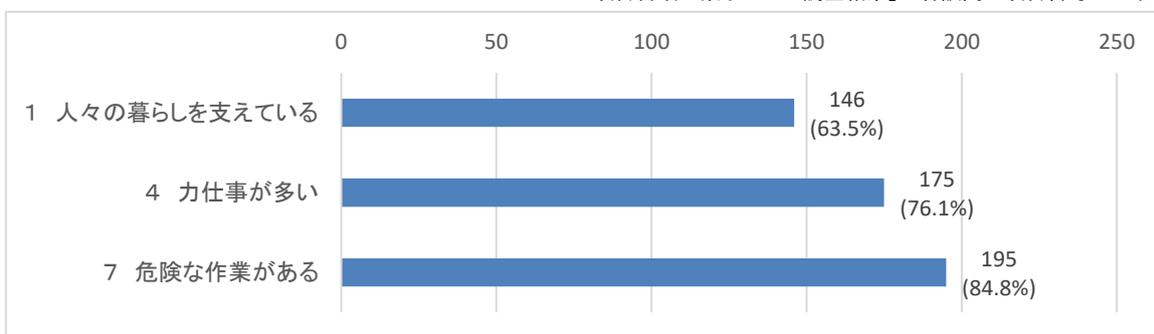
回収結果: 230人(回収率45.5%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、合計が100%にならない場合があります。

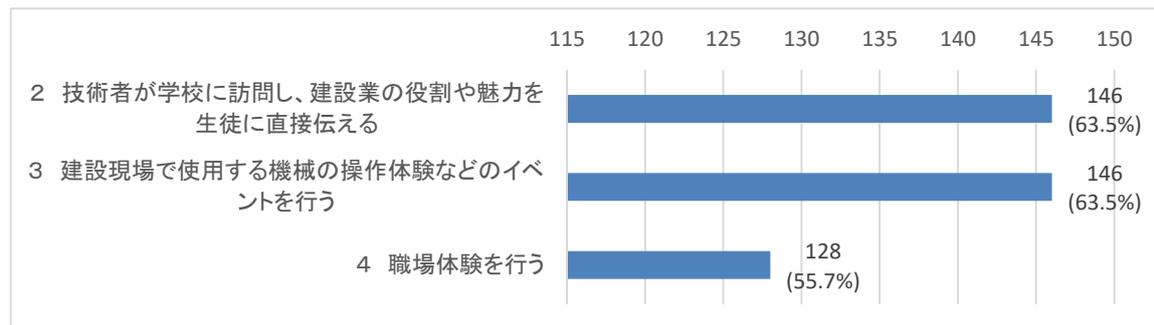
3 結果概要

○ 建設業のイメージについて(上位3つ)

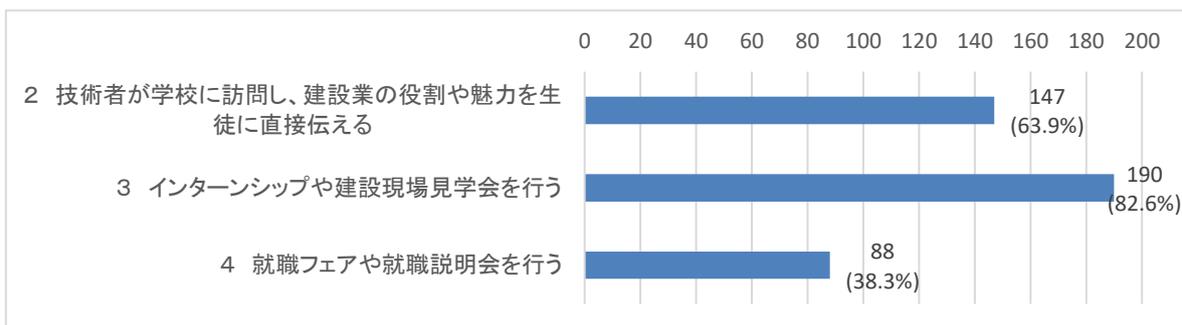
※グラフ上の数値は回答者数、()内は割合を示す
※項目冒頭の数値は「5 調査結果」の各設問の項目番号に一致



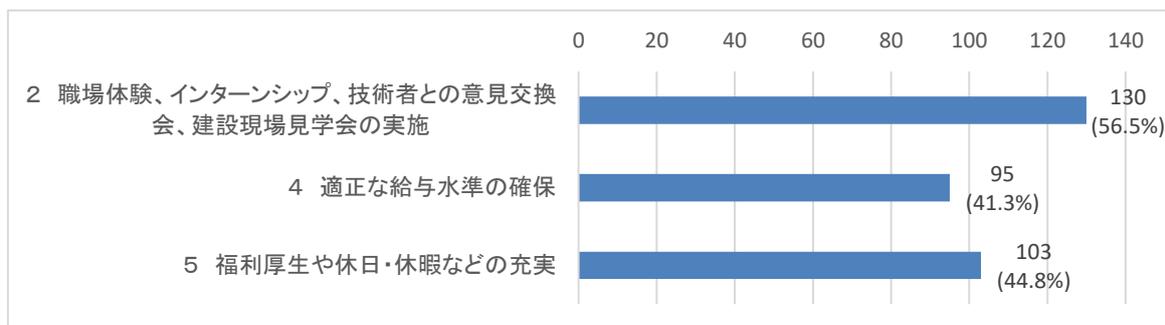
○ 小学生・中学生に建設業に興味・関心を持ってもらうために効果的なこと(上位3つ)



○ 高校生・大学生に建設業に興味・関心を持ってもらうために効果的なこと(上位3つ)



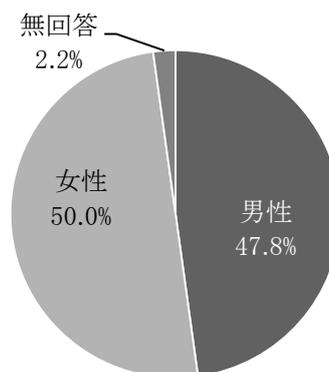
○ 建設業への就業を促進するために効果的なこと(上位3つ)



4 回答者属性

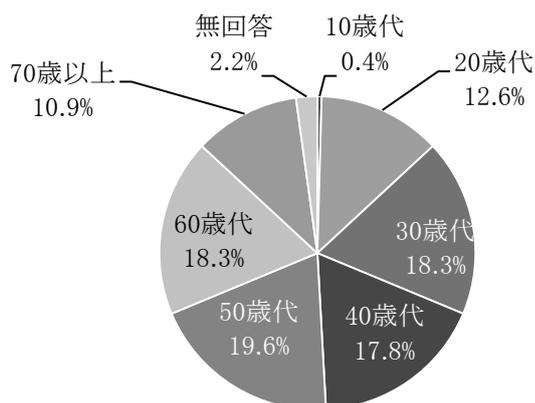
(1) 性別

	人数	割合
男性	110	47.8%
女性	115	50.0%
無回答	5	2.2%
計	230	100.0%



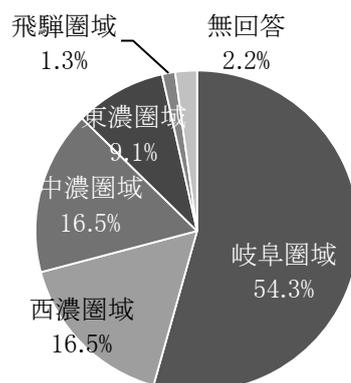
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	1	0.4%
20歳代	29	12.6%
30歳代	42	18.3%
40歳代	41	17.8%
50歳代	45	19.6%
60歳代	42	18.3%
70歳以上	25	10.9%
無回答	5	2.2%
計	230	100.0%



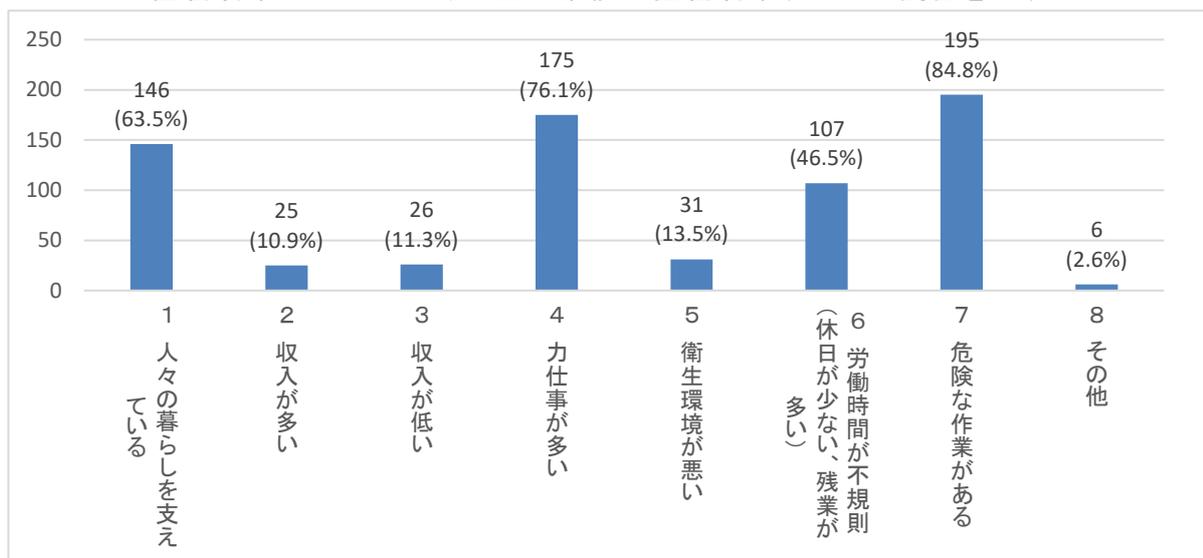
(3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	125	54.3%
西濃圏域	38	16.5%
中濃圏域	38	16.5%
東濃圏域	21	9.1%
飛騨圏域	3	1.3%
無回答	5	2.2%
計	230	100.0%



5 調査結果

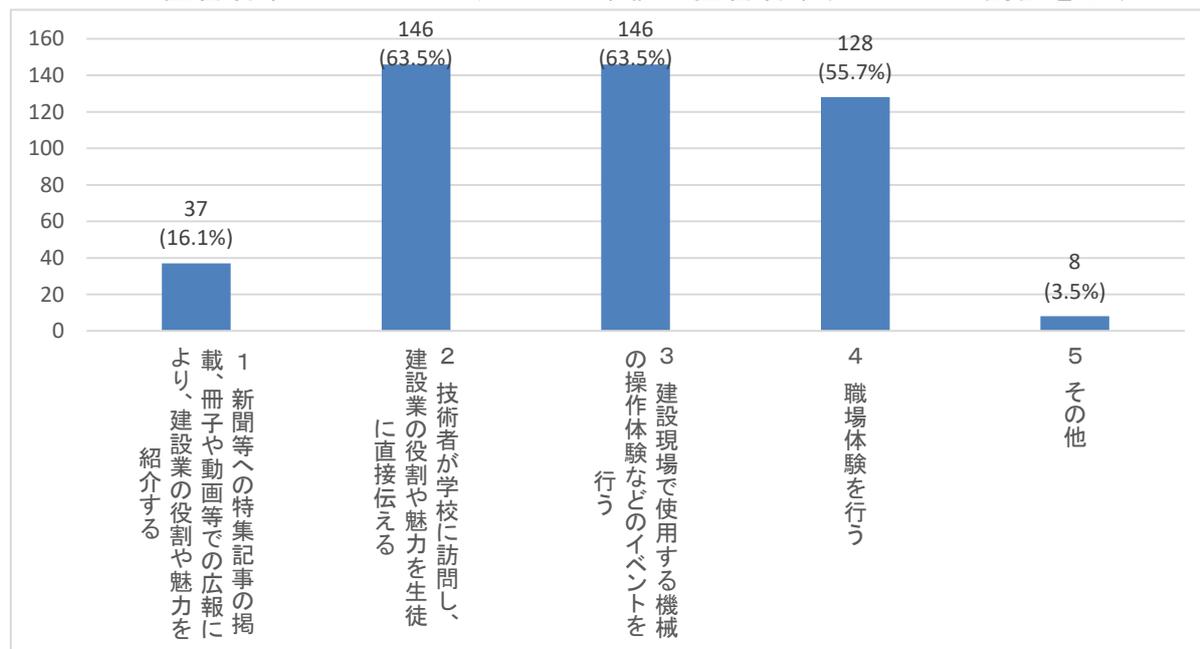
問1 建設業に対し、どのようなイメージを持っていますか。(複数回答)
 回答者数230人 ※グラフ上の数値は回答者数、()内は割合を示す



「その他」のうち主なもの

- ・雇用・収入が不安定
- ・道路工事は人の利便性の向上に欠かせない物
- ・労働環境が良くないイメージ(喫煙、人間関係)
- ・天気に左右される仕事

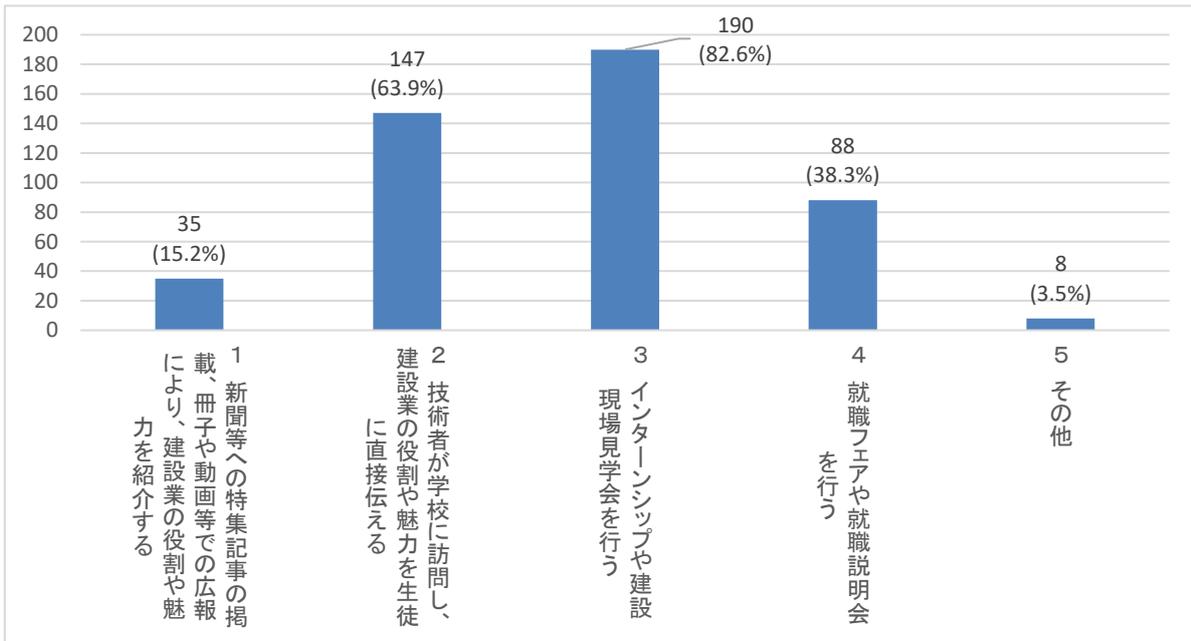
問2 小学生・中学生に建設の仕事に対する興味・関心を持ってもらうためには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。(複数回答)
 回答者数230人 ※グラフ上の数値は回答者数、()内は割合を示す



「その他」のうち主なもの

- ・役割や魅力に加え、社会への必要性や課題を知らせていくことで、一緒に考えたいと思う人や子供が増えるのではないかと
- ・学校の授業に組み込み、好きにデザインをしたり作ったりして実践的なことをする
- ・行政は道路、河川、砂防の役割を伝えてほしい
- ・口頭では難しいのでTVCMのようにアニメーション等で伝える

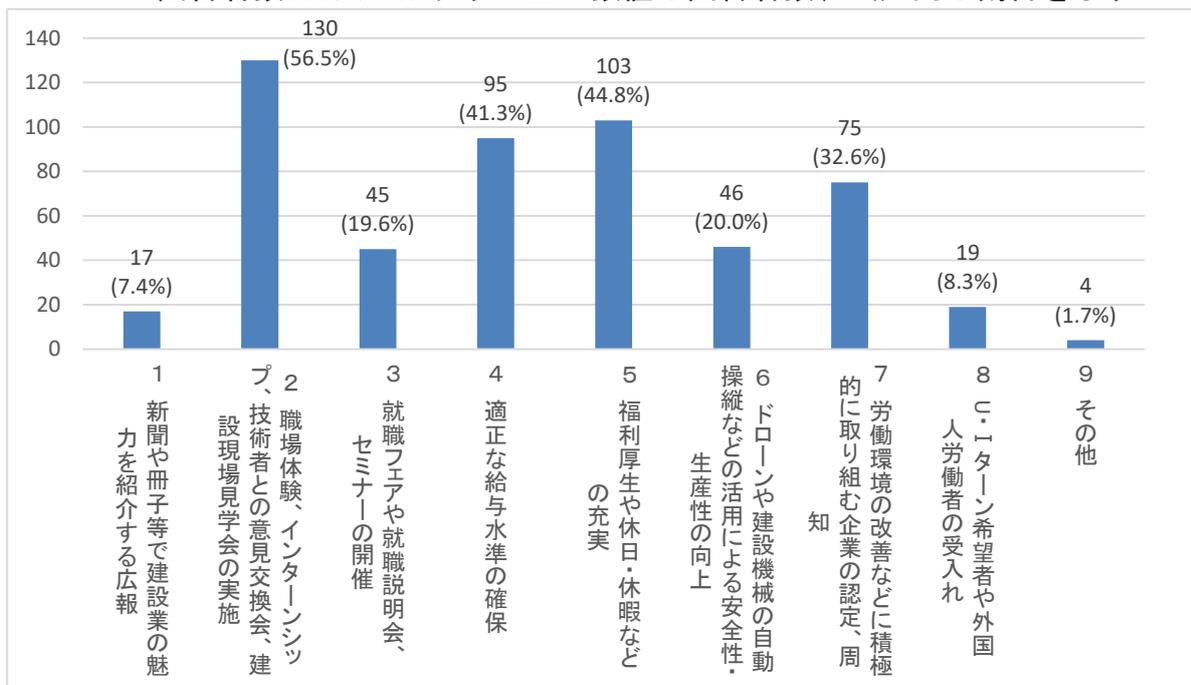
問3 高校生・大学生に建設の仕事に対する興味・関心を持ってもらうためには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。（複数回答）
 回答者数230人 ※グラフ上の数値は回答者数、（）内は割合を示す



「その他」のうち主なもの

- ・学校や公民館の棚やロッカーの補修等、簡単な作業を体験できる催しを開催
- ・完成させる喜びや誇りを感じる現場体験が必要
- ・本社を名古屋に置く

問4 建設業への就業を促進するために、どのような取り組みが効果的だと思いますか。（複数回答）
 回答者数230人 ※グラフ上の数値は回答者数、（）内は割合を示す



「その他」のうち主なもの

- ・祝日も休みにする、残業を減らす
- ・福利厚生や休日・休暇の充実
- ・給料が一番大切。そして安定しているかが重要